

ZERO
BASE



ユーザーマニュアル

目次

安全性情報.....	3
車内配置.....	4
製品概要.....	5
車両への取り付け.....	6
AXKID ZEROをZEROベースに取り付けます.....	8
アンインストール.....	10
お手入れとメンテナンス.....	11
保証.....	12
リサイクル.....	13

安全性情報

AXKID ZERO Baseを車両に取り付ける前に、この取扱説明書をよくお読みください。

AXKID ZERO Baseは、Axkidのモジュラーシステムの一部であるisofixベースです。以下と併用できます。

AXKID ZERO幼児用カーシート、40～87cm、体重13kgまでのお子様向け。

i-Size Enhanced Child Restraint Systemの略。UN Regulation No. 129に従って、車両メーカーが車両ユーザーマニュアルで示すように、i-Size対応車両の座席位置での使用が承認されています。ご不明な点がある場合は、強化チャイルドシートのメーカー（www.axkid.com）または販売店にお問い合わせください。



警告: 誤った取り付けは、お子様の安全に重大な影響を及ぼす可能性があります。



注: 不明な点がある場合は、チャイルドシートを購入した販売店またはinfo@axkid.comまでお問い合わせください。

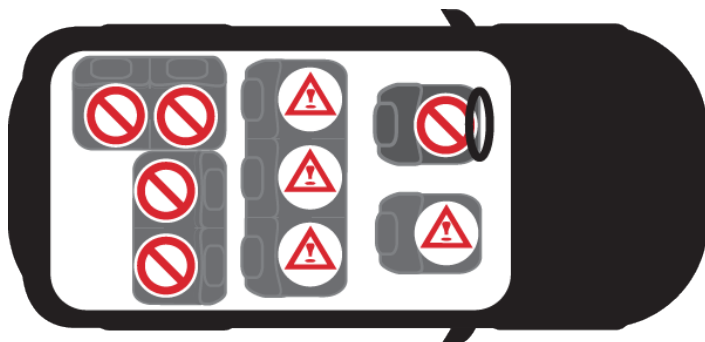
お子様の安全を最大限に確保するためには、次の点に留意することが重要です。

- 取扱説明書の最新版については、<https://axkid.com/manuals>をご覧ください。
- このチャイルドシートを取り付けるときは、必ず車両メーカーのマニュアルおよびこの取扱説明書を参照してください。
- チャイルドシートは、可動式シートや車のドアなどに部品が挟まれないように取り付けてください。
- アクティブフロントエアバッグが取り付けられている座席位置でチャイルドシートを使用しないでください。この場所にチャイルドシートを取り付けるには、車両メーカーの指示に従ってエアバッグのスイッチをオフにする必要があります。
- お子様をチャイルドシートの中や車内に置き去りにしないでください。
- いかなる部分も分解または改造しようとししないでください。そうすることで、チャイルドシートの保証と安全性が影響を受ける可能性があります。
- 車両のシートベルトの取り回しを変えないでください。本マニュアルのシートベルトの取り回しに関する指示に従ってください。
- 事故が発生した場合は、どんなに小さく常にチャイルドシートを交換する必要があります。目に見えない損傷があり、子供の安全性に重大な影響を及ぼす可能性があります。
- AXKID ZEROチャイルドシートと併用する場合：繊維カバーなしでチャイルドシートを使用しないでください。テキスタイルカバーは安全機能であり、Axkidのオリジナルシートテキスタイルカバーとのみ交換できます。
- 事故の際に同乗者に怪我をさせる恐れがあるため、荷物や緩んだ物を車内に固定するようにしてください。
- 子供を火傷させる可能性のある表面の過熱を避けるため、長時間の直射日光から保護してください。
- チャイルドシートが直射日光にさらされた場合は、お子様を乗せる前にチャイルドシートが熱くなりすぎていることを確認してください。
- ハーネスがお子様の体に正しく装着されていること、ハーネスのストラップがねじれていないことを確認します。
- シートベルトにねじれがないことを確認してください。
- Axkidは、車のシートを傷や汚れから保護するために、常にシート保護を使用することを推奨しています。
- 車両ハンドブックおよびwww.axkid.comの車両リストを参照し、このチャイルドシートに適合する座席位置をご確認ください。

車内配置

AXKID ZEROベースは、ISOFIXアタッチメントポイントを使用して取り付ける必要があります。すべてのi-Size認定シート位置での使用が承認されていますが、他のi-Size非認定ISOFIXのシート位置にも適合する場合があります。シートベースを取り付ける前に、車両にISOFIXアタッチメントポイントが取り付けられていることを確認してください。

車両の取扱説明書と<https://axkid.com/manuals> に記載されている車両リストを確認して、適切な座席位置を見つけてください。



助手席はISOFIX対応（エアバッグ非搭載）	はい/いいえ*
ISOFIX搭載助手席（アクティブエアバッグ搭載）	いいえ**
ISOFIXを備えた後部助手席	はい
ISOFIX非搭載シート	いいえ
サイドシートと後向きシート	いいえ

* スペインの一般交通規則第117条では、身長135センチメートル以下の子供を車両の前部座席に乗せて運転することを例外なく禁止しています。



重要: ** AXKID ZERO Baseをフロントエアバッグが取り付けられている場所に設置する場合は、車両メーカーの指示に従ってエアバッグを無効にする必要があります。一部の車両では、エアバッグの接続を解除するために認定サービスセンターが必要です。車両のエアバッグインジケータライトを必ず点検し、エアバッグが解除されていることを確認します。



アクティブエアバッグが備え付けられている助手席にチャイルドシートを取り付けないでください。



製品概要



(A) チャイルドシート取付具

(B) チャイルドシートリリースボタン

(C) サポートレッグ

(D) サポートレッグコンタクトインジケーター

(E) サポートレッグ調整ボタン

(F) 回転ハンドル

(G) チャイルドシート取り付けインジケーター

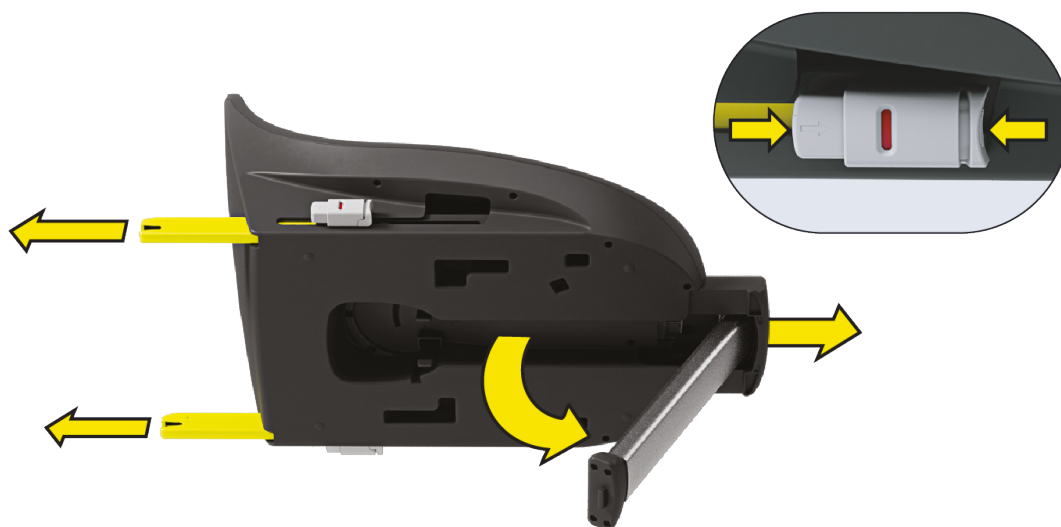
(H) ISOFIXコネクタ

(I) ISOFIXロックインジケーター (V)

(J) ISOFIX調整ボタン

車両への取り付け

1 シートベースの取り付け準備



サポートレッグ(C)を約45°まで部分的に広げます。

ISOFIX調整ボタン(J)を押したまま、ISOFIXコネクタ(H)を完全に伸ばします。

ISOFIXコネクタを伸ばした後、サポートレッグ(C)を完全に広げます。

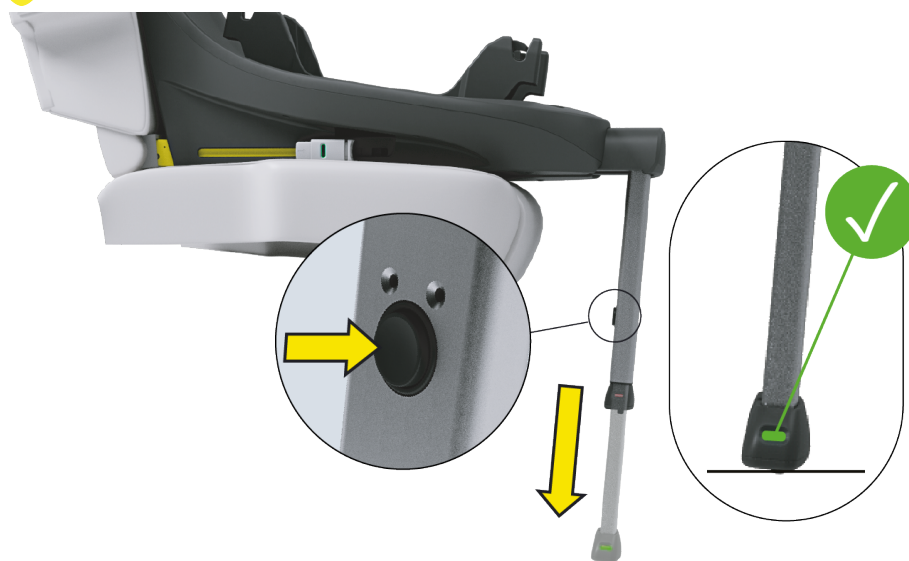
2 ISOFIX取り付けポイントに接続



AXKID ZERO Baseを車両シートに配置します。ISOFIXコネクター(H)を車両のISOFIXアタッチメントポイントに押し付け、両側からカチッという音が聞こえるまで押し込みます。ISOFIXロックインジケータ(I)が緑色を示し、ISOFIXが正しく接続されていることを確認します。

ISOFIXが適切に接続されていれば、AXKID ZERO Baseを車両の背もたれに向かって押し、背もたれにしっかりと当たるまで押し込みます。

3 サポートレッグを伸ばす



サポートレッグ調整ボタン (E) が車両の床にしっかりと接触し、サポートレッグフロア接触インジケータ (D) が緑色になるまで押します。

AXKID ZEROをZEROベースに取り付けます



注: 取り付け手順の詳細および製品の使用方法とAXKID ZERO乳幼児用チャイルドシートのお子様の安全確保方法に関する重要な情報については、AXKID ZERO乳幼児用チャイルドシートのユーザーマニュアルを参照してください。

4

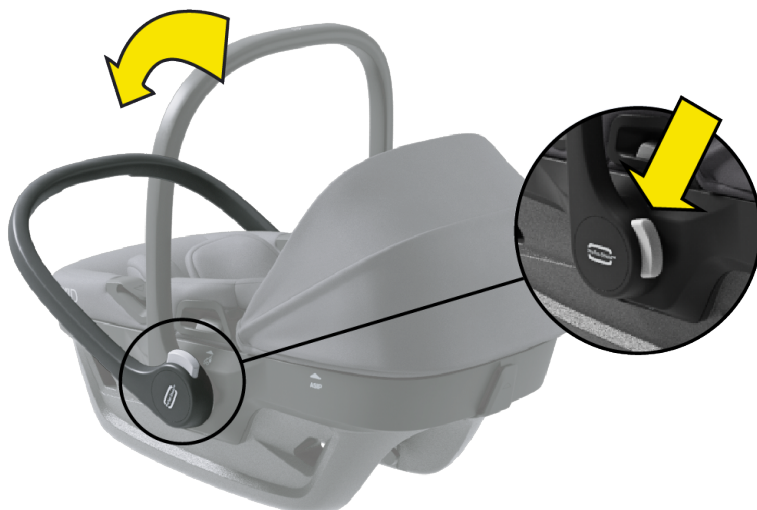
チャイルドシートをベースに取り付ける



ベビーカーシートをシートベースに置き、ベースのカーシートアタッチメント(A)が完全にはまるまで押し下げます。

正しく取り付けると、シートベースの両側にあるチャイルドシート取り付けインジケータ(G)が緑色で表示されます。チャイルドシートを持ち上げて、確実に取り付けられていることを確認します。

5 ハンドルの調整



両側のハンドル ボタン を押し、ハンドル を車両位置になるように調整します。

6 ASIPパッドの取り付け



ASIPパッドを車のドアに最も近いチャイルドシートの側面に取り付けます。

アンインストール

1. サポートレッグ調整ボタン(E) を押して、サポートレッグの下部を上げます。
2. 両方のISOFIX調整ボタン(H) を押し、ISOFIXコネクター(J) を引き出すことで、ISOFIXコネクター(H) を解除してください。
3. 車両からシートベースを取り外します。

お手入れとメンテナンス

- Axxidのシートベースのプラスチック部品は、中性洗剤と水で清掃できます。 溶剤などを含む腐食性の化学薬品は使用しないでください。プラスチックが損傷し、シートベースの安全性が損なわれる可能性があります。
- この取扱説明書に記載されている以外の方法で、Axxid のシートベース に改造や変更を加えないでください。
- 修理はメーカーまたは代理店が行う必要があります。
- のシートベースは丁寧に扱い、耐久性を最大限に高めるために定期的に清掃してください。チャイルド
- のシートベース に損傷がないか定期的に確認してください。異常が見つかった場合は、購入店にご連絡いただくか、Axxidに直接お問い合わせください。
- のシートベース を直射日光に当てないでください。

保証

Axkidシートベースは、購入日から24か月の保証の対象となります。保証請求の場合は、領収書を購入店にお持ちください。

保証の対象外

- 通常使用による損傷。
- 誤った使用、不注意、事故による損傷。
- 第三者によって修理が行われた場合。
- 使用されている素材はすべて非常に高い耐紫外線性を備えています。しかし、紫外線は非常に強力であるため、最終的にはシートカバーの色あせを引き起こしますが、これは通常の摩耗とみなされます。

リサイクル

Axkidは古いカーシートのリサイクルを強く推奨します。地元のリサイクルステーションでチャイルドシートを離れる前に、シートからハーネスストラップを切断し、テキスタイルカバーを取り外し、発泡スチロールの部品をできるだけ取り除き、可能であれば金属部品とプラスチック部品を分離します。チャイルドシートの主要部分は、安全でない、または使用期限が切れていることを示す印（マーカ―を使用）を付け、再び使用しないようにします。さまざまな材料のリサイクルに関する指示については、地方自治体のガイドラインに従ってください。

